



特集

希望の会社を射止めろ!!
～今どきの就職活動～

活躍する佐大OB

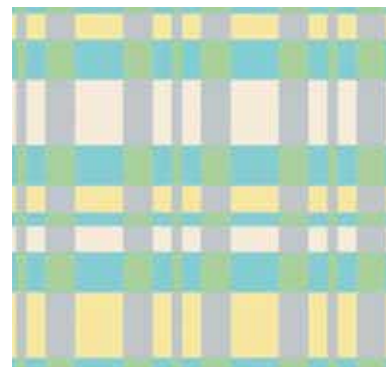
医療最前線 地域医療は私達が守る!!

研究紹介

医療・福祉のための支援ロボットの開発
「寝たきり」ゼロを目指して

—お知らせ—

佐賀大学にマスコットキャラクター
誕生!! etc





希望の会社を射止

ステップ 4

○インターンシップへは、ぜひ参加しておきたい。

インターンシップとは、「就業体験」のことです。必ずしも、将来自分が希望する業界・業種で体験することに限定する必要はありません。社会人の一員として、一定期間その仕事を体験することにより、仕事の厳しさ、挨拶、礼儀作法、社内規則の遵守等を学ぶことができます。2年生の夏休みまたは3年生の夏休みを利用して体験しておいたほうがいいでしょう。

なお、採用試験の面接でも「インターンシップの経験はありますか、そこで何を学ばしたか？」という質問がほとんどの場合なされます。

○さあ、いよいよ会社訪問です。

会社訪問については、その企業のHPやエントリー後の通知で情報が提供されます。その企業に行くことで、その企業の雰囲気や自分に合う合わないか等を肌で直接感じることも多いはずです。また採用担当者は、企業の優位な情報は提供しますが、あえて不利となるような情報は提供してくれませんのでその企業にOB、OGがいたら直接その先輩に尋ねるのは、とても有意義なことです。

会社訪問も採用試験の一つと捉えることが重要で、約束の時間を守ることは、挨拶、礼儀作法等を心がけることは当然のことです。



○そして、面接。いざ、勝負。

選考試験の流れは、第1段階が筆記試験（一般教養試験）、SPI試験（能力検査、性格適性検査試験）、小論文等になります。第2段階は、採用担当部長による面接試験が行われます。

面接には、個人面接（面接官2～3人に対し学生1人）、集団面接（面接官2～3人に対し学生数人）、グループディスカッション（学生5～6人のグループに一定のテーマを課し討論させ、面接官は脇で観察する）があります。そして、第3段階として、役員面接が前述のいずれかの方法で実施され、最終決定が下されることとなります。

そして、学生の卒業・修了年度の10月以降が内定解禁日のため、多くの企業が10月1日に内定式を行い、当日の学生の参加状況により入社意思を確認することとなります。

就職内定を複数企業からもらっている人は、9月中旬に1社に絞ることが必要です。10月以降の内定辞退は相手企業に多大な迷惑を欠けることとなりますので配慮して下さい。



●キャリアセンターからの一言アドバイス●



キャリアセンター長 義繁 内

皆さんこんにちは！
この記事を読まれる学部3年生・大学院1年生には具体的に就職をイメージして情報を収集したり、会社説明会に参加したりしている時期ではないでしょうか。また、1年生・2年生もあつという間にこの時期を迎えます。そこで、以下の点をアドバイスし就職活動の参考になれば幸いです。

まず第1に、就職は大学生としての自分を全うした充実した学生生活の延長線上にあると認識してください。そのためには、一般教養、専門知識の修得はもちろんのこと夏休みの計画的な有効活用、部活、アルバイト、ボランティアおよびインターンシップなどを積極的に体験することにより、就職活動を有利に進めることが可能です。

第2に、早い段階で「自分で自分をj知ることという作業を行ってください。皆さんにはそれぞれの将来の夢があると思います。それに突き進んでいくのも結構ですが、その夢が真実の夢なのか、今一度冷静に自分の過去を振り返り、自分の「性格」「強み」「長所」「短所」などを把握し、どうjいう分野で自分を活かして社会貢献したいのか見つけなおすことも必要です。

第3に、採用試験は人物重視の傾向が強まっています。採用する側は学生生活をどう過ごしてきたか、どのような経験、挫折を経験してきたか、人間的にどう成長したかなどを面接で確認し、今後一緒に仕事をすることを想定し合否を出します。

最後に、学生時代に皆さんの一人ひとりが目標計画を立てて、それをやり遂げてみてください。やり遂げたことの自信が将来の自分の支えにもなり、また自己PRの要素ともなります。就職活動を乗り越え、佐賀大学の卒業生として各分野で活躍されることを願ってアドバイスいたします。



～今どきの就職活動～

学生にとって、「就職」ということは、その後の人生をも左右するものです。そのため就職活動は学生にとって一大関心事です。佐賀大学キャリアセンターでは、民間企業志望者、公務員志望者・教員志望者に拘らず、学生が就職活動をスムーズに行うための情報提供、会社選びから学生の適正の相談、面接を受ける上でのアドバイス等々、その全てについてサポートをしています。

現在、就職活動も以前とはずいぶん様変わりし、エントリー、SPI、インターンシップなど、耳慣れない言葉も日常的に使われています。今回は、(民間企業志望者に焦点を絞り、) そんな今どきの就職活動を集めました。

めろ!!

1

ステップ

○就職支援サイトへ登録し、企業へエントリーしよう。

現在、実質的な就職活動のはじまりは、3年生の10月からとなります。就職支援サイトの大手である「リクナビ」、「マイナビ」、「日経ナビ」の各サイトが10月初旬にオープンします。そこに登録することにより就職情報を収集します。最近では、九州の企業の情報を重点的に提供する「Qナビ」もあり、地元志向の学生にとっては、比較の利用しやすいサイトです。また、こういったサイトは、増加の傾向にあります。

「エントリー」とは、その企業に関心(就職意思)があり、今後行われる選考試験の情報を得るための志願票提出のことです。企業によっては、エントリー段階で志望動機、自己PRあるいは小論文を書かせることもあります。

また、エントリー段階の志望動機、自己PRあるいは小論文により、「足切り」がされることもあり、次のステップに進めないことがありますので注意が必要です。エントリー数には個人差があり、20社から100社以上の人もいますが、一般的には、50〜60社が平均的と思われます。



○仕事選びには、「自己分析」が大切。

仕事選びの際には、自己分析が欠かせません。「自分はどんな人間か」、「どのような仕事をしたいのか」さらに「何のために働くのか」まで考えることが大切です。

今日では、出身学部・学科の垣根が低くなりつつあり、文系でも理系の分野の職種へ、またその逆のケースも増えています。学部や学科固有の知識・技術を活かしての就職活動も結構ですが、仕事の種類は3万種以上といわれており、複眼的な仕事選びも重要となります。

○会社説明会へ出かけよう。

企業選びは、まず、どのような業界があり、そこにはどんな企業があるのかから始まります。また関心のある企業については、さらに詳細に研究します。そして、各企業は3年生の12月以降になると大都市を中心に大規模な合同会社説明会を開催するようになりますので、(九州の場合は福岡市を中心に開催されます)直接会場へ足を運ぶことにより、採用担当者からその企業の「生」の情報を収集することができます。



●ナビゲーター●
佐賀大学マスコット
キャラクター
カッチーくん

文化教育学部
美術・工芸課程 4年
(平成20年度学長賞受賞)
しら いし え り
白 石 恵 里



「来てみんしゃい!! 佐賀大学へ」企画 高校生が大学の授業を実体験

高校生版ウォッチング佐賀～石炭産業を軍艦島に学ぶ～

「ウォッチング佐賀」とは、経済学部地域経済研究センターの主催で、事前学習とフィールドワークを通じて、佐賀をはじめとする地域経済を学ぶ企画です。これまで60回余り、学生や市民の方々を対象に実施してきておりますが、今回は、経済学部の教育・研究の取り組みとともに、地域経済の実態や人々の思いを知ってもらいたく、高校生の方々を対象に実施しました。

今回のテーマは、佐賀や九州の石炭産業の歴史と現在で、まず、私からの講義として、地域の石炭産業史とともに、特に佐賀の炭鉱王といわれた高取伊好の事績と、唐津にある彼の旧邸宅等について説明しました。続いて、フィールドワーク先は、長崎の沖合いにある軍艦島で、軍艦島を世界遺産にする会理事長の坂本道徳氏からご説明とご案内をいただきました。軍艦島については、現在のところ、上陸が許可されていないため、船で島の周囲を巡る形での見学のみになりますが、まさに圧巻で、参加者の方々全員から発せられた感動の声に、スタッフ一同も大きな喜びを感じました。

さらに、このような企画を、今回のタイミングで実施したかった理由は、これら旧高取邸や軍艦島を含めて、石炭産業、

製鉄業、そして造船業といった九州・山口の近代化産業遺産群について、世界遺産にしようという活動が進められているからです。この企画は8月1日の実施でしたが、この原稿を書いている9月末には、暫定リスト入りの朗報を得ることができました。そして、このような活動の中心に立っているお一人が、実はこの坂本氏で、是非、高校生の皆さんにも氏に会ってもらって、思いを共有してほしいからです。

なお、私自身については、今から10年ほど前にイギリスに留学した際に、当地で産業遺産を保存・活用し、さらにそれらを世界遺産化していこうという発想に触れたのが、関心を持つきっかけでした。しかしながら、関心を持っているだけでは不十分で、やはり多くの住民の方々が、地域の歴史遺産に対して理解と誇りを持ち、保存や活用、さらに情報発信をしていかなければ、到底世界的なものにはならないわけです。

そして、さすが佐賀は、明治維新の礎を築いた地の一つでもあり、他にも川副にある三重津海軍所のような、さらに暫定リスト入り期待できる遺跡があります。継承がなければ歴史になっていきませんので、是非、高校生、大学生といった次世代を担う方々にも、このような話について関心を持ってほしいと思います。



経済学部
経営システム講座准教授
やまもと ちょうじ
山本 長次



授業風景

「来てみんしゃい!! 佐賀大学へ」企画

この企画は、地域の方々に佐賀大学へ足を運んでいただき、佐賀大学の活動を広く知ってもらうことを目的としています。本年度は他に、高校生の模擬手術体験「赤ひげジャックをめざせ! 君も鏡視下手術を体験出来る」、 「JRウォーキング～佐賀大学大学祭に行ってみよう～」等が実施されました。





農学部特定研究員
株式会社農研堂研究開発担当
しもだとしふみ
下田 敏 史

佐大発!! 常識を破った、塩味のする新野菜「巴拉夫」 無限の可能性を秘める、佐大発ベンチャー「農研堂」

「巴拉夫」とは、佐賀大学農学部での研究開発により、南アフリカ原産の植物「アイスプラント」を野菜化した佐賀大学ブランド商品です。

私たちの熱帯作物改良学研究室では、塩害土壌を修復する技術への利用を目的として1999年からアイスプラントの研究を始めました。その後、本植物が野菜としても利用できることがわかり、野菜としての観点からも研究に取り組み始め、基本的な栽培方法を確立することができました。

このような研究開発をもとに、「巴拉夫」の市場販売を目指し、2006年10月からは、県内のベンチャー企業などを支援する財団法人「佐賀県地域産業支援センター」からの支援を受けて、巴拉夫を安定的に生産販売するための研究開発を行ってきました。2007年5月には、佐賀大学発ベンチャー企業「農研堂」を設立して、生産販売を実践してきました。今年の9月で支援センターの事業が終了しましたが、県内の生産者との協力によって生産面積を拡大し、10月から独り立ちして事業を進める体制が構築できました。巴拉夫は無農薬栽培ですので、協力農家の方にも非常にやりがいを持って取り組んでいただいております。

巴拉夫の紹介をさせていただきますと、植物自体が塩味とクリスタルな外観を持っているおもしろい野菜です。生で食べるとシャッキリとした食感で、疲労回復効果の動きが知ら

れているリンゴ酸やクエン酸、ミネラルなどを含んだ食品でもあります。最近では、対内の活性酸素を抑える抗酸化作用があるβカロテンが多いことから、老化防止や疲労回復、生活習慣病予防などに効果があるといわれ、細胞内の脂肪を燃焼させる効果のあるパントテン酸が含まれることもわかってきました。珍しい特徴があることから、マスコミ等に取り上げられ、少しずつ知名度も向上してきましたが、今後の安定出荷が当面の重要課題と考えています。また、高級レストランやホテル、外食産業等で使っていただこうと営業活動を進めています。

会社としては、「農業」・「地域」・「環境」をキーワードに、安心・安全な食を提供するのが、目的です。そのため、大学での知識と専門技術を活用し、農業と経営を両立できる農業法人となることを目指しています。技術力とブランド力で、協力農家の方もやりがいを持って取り組めるような、そういった農業経営のモデルとなることが夢です。

現在の課題として「巴拉夫」の安定出荷に力を入れておりますが、機能性成分の強化、新品種の作出、加工品の開発などの研究も進めております。大学での当初の研究目的であった「塩害土壌の修復技術確立」に向けた研究も継続しており、将来的には環境事業への展開につなげたいと考えています。



医療最前線 地域

～佐賀大学医学部

医療法人社団 敬愛会
佐賀記念病院 医師

ちえ
崔

すん
承

おん
彦さん



きてきた場所であたりまえのこととして迎えられることは、これからの地域医療システムの大きな課題と考えています。そのためにはもちろん終末期だけでなく普段から信頼できる医療を提供することも重要です。いろいろな意味で健康を守る医療は社会の基本であります。すばらしい地域医療システムは、住民にとって、佐賀に住んでいてよかった、または、佐賀に住みたいと他の地域から人が集まってくるようなそんな魅力ある地域づくりの核となるでしょう。次点ではそのシステム構築のために、在宅をバックアップできる敷居の低い便利な入院診療施設をもつ

病院が必要であり、佐賀記念病院をそのような病院にしようと頑張っているところですが、

その目的の実現のために仕事をしていると、ありきたりですが大事なことは、責任を持って仕事をするということ、人と人との「つながり」につぎると感じます。医療や福祉、保健等の連携や病院同士の連携、診療所との連携は当たり前ではありますが大事なことです。そんなときに同じ大学の卒業生ということでも何度助かったことでしょうか！これって何かを連想させますね・・・。

そうです。一つ一つの楽器がそれぞれ個性を発揮しながら、共鳴しながら様々なハーモニー（調和）を奏で、一つのシンフォニー（交響曲）が構築されていく、オーケストラと一緒です。

余談ではありますが、私たちは昔から音楽を趣味にしています。山本巻一はドラマーでバンド活動を続けており、崔承彦はチェロ奏者で地域のオーケストラに入って活動しています。我々のもうひとつの目標は音楽と医療の融合です。心地よい音楽のもつハーモニー（調和）は医療や社会の問題解決の糸口を隠し持っていると考えますし、それ

は病をも癒す効果を持っているかもしれません。病院ロビーコンサートなど少しづつではありますが、院内での音楽活動も始めています。全く反応がなかった寝たきりの患者様が目を開けたりすることもあり、「これに違いがない！」と確信しています。とかいながら自分自身の癒し、ストレス解消にもなっているのです・・・



医療は私達が守る !!

出身の二人鷹～



医療法人社団 敬愛会
佐賀記念病院 医局長
地域連携室長
やまもと けんいち さん
山 本 巻 一

地域医療というのは「医療」の前に「場所」の概念が入ります。どこで治療を受けるのか、どこで療養し、どこで生活し、どこで最期を迎えるのか。病気になった場合、自分の家で、あるいは自分や家族が生活する地域社会で、治療、療養をし、生活をし、最期を

迎える。みなさんこんにちは。佐賀大学医学部10期生の山本巻一と崔承彦です。2私達は佐賀大学医学部を卒業し佐賀大学医学部の総合診療部に入局しています。医師免許を取得して以来16年目の現在まで臓器別の専門性を持たずに、地域医療をテーマとして佐賀の医療に携わってきました。

医療の進歩は日進月歩で、私達が医者になったときに全く手の施し様のなかった病気が治療可能になり、高度な先進医療の技術が開発され、多くの人々が恩恵を被ることが出来るようになっていきます。一方で、高齢化、医療費の高騰等、解決の糸口が見えてこない問題も山積みです。現在我々は佐賀市高木瀬にありまます佐賀記念病院の総合診療科で働いています。佐賀の地域医療システムを考えると、先程述べました高度な先進医療は佐賀大学医学部附属病院にお願いし、その他の医療の問題や、保健や福祉や予防等の問題は我々が積極的に関わり、解決できる手だてを提供できればという思いで、日々東奔西走しています。

これからの地域医療システムにおいて、一番重要なキーワードは「在宅」と思われます。当然自宅で療養や介護が出来ない家庭も多々存在します、そんなときは色々な関連施設を利用していくわけですが、在宅を希望されてい

るのに医療側の問題で実現できていないケースも多いのではないのでしょうか。今後は経済的な問題からみてもやむなく自宅へ帰らなければならぬ方が増加してくると考えられます。そんなときでも地域医療システムが上手く機能し、よりよい在宅医療が提供できれば、最後まで自分が生きてきた家や地域社会で人生を全うできることが出来るわけです。どんなに医療が進歩しようと、やはり人生には始まりと終わりがあります。必ず迎える人生の終末を自ら生



全国的に注目される学生との棚田保全活動



～農業体験のフィールドは、^{わらびの}重要文化的景観「**蕨野の棚田**」～

農水省「棚田百選」の地、唐津市相知町、蕨野の棚田。この棚田が今年の7月、国の「重要文化的景観」に選定された。文化的景観—cultural landscape—とは、ユネスコの世界文化遺産でも登録が認められるようになった景観で、国内でも文化財保護法の改正や景観法の制定にともなって、新たに制度化された、景観の文化遺産化である。棚田や里山のような住民の生業や暮らしに密接に結びついた景観を後世に残すための制度で、7月現在、全国で7箇所、うち棚田単独での選定は蕨野が第1号である。

この蕨野の棚田の片隅「字下の木場」に、本学農学部の実習田がある。

平成10年、唐津市に合併前の旧相知町時代に、町と農学部による棚田の利活用に関する協定を締結しました。その後、地区から無償で提供して頂いた耕作放棄地(約9,000㎡)の開墾による復田作業と復田農地での有機栽培実験等を、農学部付属資源循環フィールド科学教育研究センターの教職員・学生を中心に実施してきてから5年の歳月を経た。

この間、平成15～16年度の地域貢献特別支援事業、17～19年度の地域創成型学生参画教育モデル

事業によって、教養教育や大学入門科目等を受講する学生による農業体験のフィールドとしても積極的に活用してきた。大学による棚田での組織的な教育ファームは、全国の棚田保全運動の中でも例がなく、全国的に注目されている活動であると自負している。

重要文化的景観の選定に至る基礎調査から保存管理計画の策定に際しても、大学として積極的に関わってきた。往復2時間の「通耕距離」を克服し、棚田の保全活動に地区住民と協働して実施してきた。多くの学生と教職員の努力の賜物と、感謝している。

重要文化的景観選定後の8月、蕨野は全国を先導する棚田保全活動のモデルとして「棚田学会賞」を受賞した。食の安全・安心が世の注目を浴びる中、農業政策に加えて文化財保護制度をも活用しながら、アジア式稲作の原点でもある棚田を守り、

活用する。この地で、住民とともに、誇りを持って営農・援農・実験実習等に取り組むことができる新たな教育システムの構築も大きな課題である。学内外のご支援を頂きながら、着実に実施したいと思っている。



農学部生物環境科学科
地域社会開発学講座 准教授
いからし つとむ
五十嵐 勉



大学生の人形劇を小学生が採点



～発想力豊かな教諭の育成を目指して～

文化教育学部 理数教育講座教授

みや わき ひろ み
宮 脇 博 巳



学生による即興の人形劇は、各班 21 名、一人約 30 秒程度のリレー形式で行う。タイトルは「みんなで地球の自然を守ろう」で、審査員は小学生だ。ペンギンなどの紙細工による人形は朝から学生が苦心して作ったものである。今年は幸運にも佐賀大学（主催）ユニキッズサッカーチーム 5－6 年生 23 人の協力を得て、彼らに評価をお願いすることが出来た。まずは、1 班の発表が済んだ。しかし、14 名の小学生の手が挙がることはなかった。不合格である。一瞬次の言葉を捜して目が宙に浮いてしまった。確かに、前の学生の即興話との脈絡は途切れ途切れであった。我に返って「1 班不合格、5 班の後ろに回って再度挑戦」と指示をだす。次の班のメンバーとして様子を見ていた M 君（3 年生男子学生）は、後日「学生同士の甘えは、児童には通用しない」と怖さを語る。直接あるいは間接的に見聞きした 2 班以後は明らかに目の色が変わっていた。人形劇の評価を大学教員ではなく児童に託した場合、児童は素直で、ある種の容赦がないことを悟った瞬間であった。

本講義は、身近な自然を子供たちと一緒にどの様に守っていかうかを学生に考えさせること、そして、即興の人形劇を通じてマニュアル人間を脱却して、子供たちの優れた発想力に負けない発想力を養うことを主眼としていた。しかし、別の視点で私自身にも大いに学ぶ点があったし、参観していた保護者の方、さらには取材にきた記者たちにもインパクトがあった。サッカーチームに同行していたお母さんから「感動的な授業でした」とお褒めの言葉を頂きながら、106 名分の山のような教材や機器の片づけをしていた。実際、後半のある班はすっかり前の班の失敗を反省して、前の人の物語を即興で繋げるだけでなく、

児童の反応を見ながら「ものを大切にする」など、児童もできる自然保護の方法をうまく創作し、この世で一つだけの物語を創作していた。さらに H 記者は、「自分も学生の頃こんな講義を受けたかった…」と真剣な眼差しで、やや興奮気味に述べられた。翌日の新聞では現



児童に審査して頂いた人形劇風景

代の教育問題を根底にして、「児童による評価」という点で見事にまとめられていた。

かつては江戸時代の寺子屋のように教授が一方的にしゃべり、それを学生がノートに必死で書き写す時代があった。しかし、資源のないこの国では、「記憶力」より何かを生み出す「発想力」を重視する時代になったのである。

10 年ほど前、フィールズ賞受賞の数学者、広中平助氏の講演を聴きに行ったことがある。結局「マニュアル人間を治すマニュアルはない」が、小さな優れた発想を見出し誉めること



植物の葉っぱなどで作られた人形劇の背景

によって、小さな発想が大きく育つとの言葉を得た。今回の講義だけでなく、この 5 年ほど前より私の講義では学生参加型の講義・演習をたくさん取り入れている。奇しくも新聞記者の方からも「小さな優れた発想を見出し誉めることによって小さな発想が大きく育つ」ことを気付かせていただくことが出来た。大学の講義はあくまで学内の大学教員自らの工夫と努力で行われるべきものである。益々、自信を持って精進する機会を意外な形で得た思いであった。

「寝たきり」ゼロを目指して

～高齢者・身体障害者(児)に 優しい車いすなどの移動補助器具の開発～



移動遊具 障害をもつ学齢期前の子どもが、自身で動くことを覚えることにより、自立心を養うことができる。

車いすなどの移動補助器具は、本人の身体機能や生活方法に適合すれば、移動動作を自立し、社会参加をすることができるようになります。そして、就学や就業、サークル活動、趣味や買い物など、誇らしく活き活きと生きていく可能性が広がるのです。しかし、介護保険の現状を見ても、歩けなくなったらヘルパーさんを派遣し介護するのが当たり前という状況であり、国民や県民もそう考えているようです。高齢者も障害者(児)も同様ですが、移動時の危険性を理解でき自立移動できる方法があること

とを知っていれば、ベッドで寝たきりあるいは寝かせきりにすることは無くなると思います。このことを高齢者や障害者(児)に知らしめるために、様々な移動補助器具の開発や住環境の改善方法、移乗方法の分析などを行っています。ここでは、その一部を紹介します。

■学齢期前児童の自立心を養うための電動移動遊具の開発(佐賀県内の産学官で推進)

重度の発達障害児の発育や自立心を遊びながら養うことを支援し促進するために開発しているものです。2008年度中の製品化を目指しています。

■児童のための姿勢保持装置や姿勢調節機能を持った車いすや電動車いすの開発



ドクターチェアー サイズを身長に合わせることができ、背中のに合わせた調節が可能。

この項では、身体機能で下記の3種の移動補助器具に分けられます。

①重度肢体不自由児用の介助あるいは電動操作で自立できる姿勢保持機能と姿勢変換機能を持った車いすやバギーの開発(科学技術振興機構の助成金にて開発)②上肢あるいは下肢が動かせる少し軽度の肢体不自由児を対象とした姿勢調節機能を持った車いすや電動車いすの開発(企業の協力にて開発)③上肢駆動の分析とレバー操作での移動装置の開発と評価(企業との共同研究にて)

■身体障害者の自走式車いすの開発

この項では、身体寸法に合わせて、移動・移乗・姿勢という3つの機能と環境に適合する方法を開発してきました。これまでに①移乗時に座シートが10cmスライドして移乗し易くなる木製6輪車の開発②狭い通路やドアを通り抜けるための補助輪の開発③狭いトイレでの移乗動作を容易にする移乗方法の開発など多数の開発があります。

高齢者や障害者で足での歩行はできないが、椅子に座って下肢で移動する方法の分析と車いすの開発などを行ってきました。

■下肢駆動の分析と車いすの開発

今後も障害者(児)や高齢者、そして附属病院などの患者さんの社会参加を促進し、生活の質(QOL)を向上させるため、開発を続けると共に、自立(律)支援と介護負担の軽減の相談を医学部で受けていきます。



医学部附属
地域医療科学教育研究センター
福祉健康科学
准教授

まつ お きよ み
松 尾 清 美



マイティーエース リフトを使って入浴が可能。一般の住宅の浴室に工事を要せずに設置することができる。



医療・福祉のための支援ロボットの開発

～医学部と理工学部のコラボレーション～

■現在のロボット事情

近年、ペットロボット、留守番ロボット、災害救助ロボット、宇宙探査ロボット、手術ロボット、リハビリテーションロボット等、様々なロボットが開発されており、既に実用化されているロボットも少なくありません。様々な用途でロボットを用いることで、我々の暮らしが更に便利で快適なものになりつつありますが、鉄腕アトムのような万能ロボットが登場するには、まだまだ時間がかかりそうです。

理工学部
機械システム工学科 教授
き ぐち かず お
木 口 量 夫



■医療・福祉のための支援ロボット

我々の研究室では、主に動作支援（パワーアシスト）外骨格型ロボット、ロボット筋電義肢、人間関節運動シミュレータ等の医療・福祉用のロボットの研究開発を進めています。動作支援（パワーアシスト）ロボットの研究とは、高齢者や筋障害者等の筋力弱者のリハビリテーションや日常生活での動作を支援する（パワーアシスト）ロボットの研究で、ロボット筋電義肢の研究とは、事故や病気等で手足の一部を無くした方に本来の機能と同等の機能を持たせるためのロボットの研究です。また、人間の関節の脱臼メカニズム解析や磨耗の研究のため、人間の関節運動を再現させるシミュレータの研究開発も行っています。これらのロボット研究の多くは医学部の先生方の協力を得ています。

■動作支援（パワーアシスト）ロボット

高齢者や筋障害者等の筋力弱者のリハビリテーションや日常生活での動作を支援する（パワーアシスト）外骨格型ロボットを実現させるため、我々の研究室では、人間が体を動かす際に筋肉で発生する筋電信号という信号を基に、ロボットの使用者（ロボット装着者）の意思通りの動作を瞬時に補助する研究を進めています。ロボット使用者の複数の主な筋肉で発生する筋電信号を同時に計測し、それらの信号からロボット使用者の動作を瞬時に推定し、推定した動作を生成することにより、ロボット使用者の意思通りの運動を支援することが可能になります。



上肢運動補助用外骨格型ロボット

■今後の展望

従来の動作支援（パワーアシスト）ロボットでは、単にロボット使用者の動作を支援することのみが考えられてきました。しかし、本ロボットの対象者の多くが運動機能だけではなく感覚機能も衰えている場合が多いため、今後は単に動作を補助するのみではなく、ロボット使用者が危険な動作をしようとした場合は、ロボット側でロボット使用者の動作を安全な動作に変更するような認知アシストロボットの研究を進める予定です。



下肢外骨格
ロボット

ストリートダンスの楽しさを伝える



毎月サークルメンバーと佐大周辺のごみひろいのボランティア活動を行っている。



ストリートダンスサークル

えすうーでい ふふみりー

S.U.D. FAMILY代表

しん や りょう
新 屋 亮

文化教育学部国際文化課程3年



私たちは、S.U.D.FAMILY(Saga.University.Dance.FAMILY)という主に佐賀大学生を中心として活動しているストリートダンスサークルです。今年から正式に大学公認のサークルとして認められ、現在活発に活動しています。普段は活動日での練習が中心となっていますが、大学祭を始め、他大学や県内外へのストリートダンスイベントへの出演等を積極的に行っています。練習は、大学内のスポーツセンターと多目的施設を拠点に夕方あたりから集まって団体練習や個人練習を行っています。まだ出来たばかりのサークルなので、指導者がいるわけでもなく、経験者が多いというわけでもありません。大学に入ってからダンスを始めたという未経験者も多いですが、経験者がレッスンを行うなどして、皆で切磋琢磨し、楽しくわいわい練習しています。今まで出演してきたイベントとしては、佐賀大学の大学祭で毎回ステージ企画を行ったり、主に九州内の大学や団体主催のコンテストやダンスバトルへ、個人やチームとしても参加してきました。佐賀では毎年1月頃行われる「bBカップ」が有名かもしれません。また、単に出演するだけでなく、ストリートダンスをもっと学生や佐賀の方へ知ってもらいたいという思いから、サークル主催で学内体育館を貸切り、「GABANERO」というダンスイベントを行ったり、地域貢献のためのボランティア活動も行っています。GABANEROはまだ2回目を開催したばかりですが、福岡や熊本などからもたくさんの学生や社会人が参加し、佐賀大学を交流の場とすることができました。ボランティア活動は月1回の大学近辺のごみひろいや、イベント内で衣服寄付の協力をお願いするなど、自分たちにできることを行っています。最近では、ストリートダンスがドラマになったりCMで見たりと段々認知度は上がってきているように思います。しかしその一方で、練習場所が少なく、夜中に外で練習する際など、ダンサーのマナーが問われているという現実もあります。私自身まだ経験も浅いのですが、音楽にのって踊る、自分自身を表現できるストリートダンスに魅力を感じていますし、これからも踊り続けていきたいと思っています。個人としてもサークルとしても、少しでもたくさんの人にダンスを踊る楽しさ、見る楽しさ、音楽を聴く楽しさ等と、たくさんの楽しみを感じてもらい、ダンスを好きになってほしいなと思います。今後どんどん活動していきますので、学生だけでなく、学外の方もイベント等を行う際は是非おこしください。



中国のハンセン病 快復村で国を 超えたツナガリ



(写真中央)

みや はら く み
宮原久実
医学部看護学科3年

あなたはハンセン病という病気を知っていますか？昔、日本でハンセン病患者に対して隔離政策がとられたように、中国にはいまだに600以上ものハンセン病快復村があり、6000人以上にも及ぶ元ハンセン病患者が各村で生活しています。私は今年の夏、その一つの村へ行き、ワークキャンプを通して彼らと共に生活しました。

私が所属するボランティア団体は“FIWC九州”です。FIWC (Friends International Work Camp) では、主に中国やフィリピンでの生活環境の改善や現地の人との交流（ツナガリ）を目的にワークキャンプを行っています。中国キャンプに関しては“JIA” (NGO) のコーディネートのもと、中国人キャンパーと共に10日ほど村に住み込み、水道の設備、トイレや家屋の修復などを行います。

私は昨年初めて中国キャンプに参加しましたが、それは些細な興味本位からでした。しかし、実際に行ってみて、その村が本当に誰の目にも触れない山奥にあることや、村人が倒壊寸前の家屋で清潔な水を供給する設備やトイレ、電気すらない環境で生活をしていることに衝撃を受けました。また、そんな環境下にながらも村人はずっと深く大きな心を持っていること、言葉や文化は異なるけれど人として根本的なところは全く変わらないこと、彼らの本当の強さ・優しさに触れ、自分もそんな強く優しい人間になろうと思ったり、自分の視野が大きく広がったりとそのキャンプの中で本当に多くのことを学びました。どうして今年もまた村へ行くのだろうか。ふとそう感じたとき、私の頭に浮かぶ言葉はやはり“ツナガリ”です。またあのおじいちゃんに会いたい！また村人と家族のように触れ合いたい！多くのことを学びたい！と思いからだと思います。今年は2度目だったため、ただ楽しいだけではなく、いろいろ

悩み考えることがありました。自分のニーズだけを満たすことはただの自己満足でしかない、私が行く意味があるのか、村人の本当の気持ちは？など。明確な答えは出せていないけれど、村人が過去の体験やつらい気持ちを話してくれたこと、私を抱きしめてくれたこと、別れ際の涙、最高の笑顔……それらが私の抱えていたものを軽くしてくれ、私を支えてくれました。今年はより村人の内面的なところを直に感じ、その中で多くのことを学び、仲間と共に考え、昨年以上に充実したキャンプだったと思います。また、快復村の村人、近隣の村人、中国・日本人キャンパーなど多くの“ツナガリ”を持ちました。この“ツナガリ”は一生物です！出会ったみんなに本当に感謝しています。ありがとう！

～「FIWC 九州」の活動を通して～



佐賀大学にマスコットキャラクター誕生!!

名前は、「カッチーくん」

みんな
よろしく!!

本学学生センターのHPに生息していた「カッチーくん」。
 ボロシャツのエンブレムやオリジナルハンカチ、マグカップな
 どに着々と進出し、ついに、この度、佐賀大学の正式な
 マスコットキャラクターへの昇格を果たしました。

カッチーくんのプロフィール

名 前／カッチーくん 好きなもの／さがほのか（いちご）
 性 別／オス 苦手なもの／グリンピース、うめぼし
 誕生日／2月29日 性 格／心優しく、天然系。
 年 齢／ひみつ でも好奇心は、鳥一倍!



カッチーくん

国立大学法人佐賀大学の役職員の報酬・給与等について(概要)

国立大学法人佐賀大学では、役員の報酬等及び職員の給与の水準を公表しております。

公表内容につきましては、「佐賀大学ホームページ <http://www.saga-u.ac.jp>」をご覧ください。または、人事課給与主担当で文書資料を用意しておりますので、ご連絡ください。(TEL0952-28-8125)

なお、公表内容の概要は次のとおりです。

1. 職員と国家公務員及び他の国立大学法人等との給与水準(年額)の比較指標

事務・技術職員

対国家公務員〔行政職(一)〕 80.1

対他の国立大学法人等〔事務・技術職員〕 93.8

教育職員(大学教員)

対他の国立大学法人等〔教育職員(大学教員)〕 94.0

医療職員(病院看護師)

対国家公務員〔医療職(三)〕 93.3

対他の国立大学法人等〔医療職員(病院看護師)〕 97.2

注：当法人の年齢別人員構成をウエイトに用い、当法人の給与を国の給与水準(「対他の国立大学法人等」においては、すべての国立大学法人等一つの法人とみなした場合の給与水準)に置き換えた場合の給与水準を100として、法人が現に支給している給与費から算出される指数をいい、人事院において算出

給与水準の比較指標について参考となる事項

* 教育職員(大学教員)と平成15年度の国の教育職(一)との比較指標

教育職員(大学教員)

対国家公務員〔平成15年度の教育職(一)〕 93.9

2. 総人件費について

区 分	当年度 (平成19年度)	前年度 (平成18年度)	比較増△減	中期目標期間 開始時 (平成16年度) からの増△減
給与、報酬等支給総額 (A)	千円 11,289,121	千円 11,395,498	千円 △106,377 (%) (△ 0.9)	千円 △125,217 (%) (△ 1.1)
退職手当支給額 (B)	千円 1,070,349	千円 850,516	千円 219,833 (%) (25.8)	千円 222,392 (%) (26.2)
非常勤役職員等給与 (C)	千円 1,854,288	千円 1,620,779	千円 233,509 (%) (14.4)	千円 400,786 (%) (27.6)
福利厚生費 (D)	千円 1,562,459	千円 1,624,207	千円 △ 61,748 (%) (△ 3.8)	千円 △ 50,049 (%) (3.1)
最広義人件費 (A+B+C+D)	千円 15,776,217	千円 15,491,000	千円 285,217 (%) (1.8)	千円 447,912 (%) (2.9)

注：「非常勤役職員等給与」においては、受託研究費等により雇用される職員に係る費用及び人材派遣契約に係る費用を含んでいるため、当法人の財務諸表「附属明細書」の「17 役員及び教職員の給与の明細」における非常勤の合計額と一致しない。

大学の学問をする場所なので、必ずしも就職には直結しない、といった言葉はさすがに今はどこからも聞かれない。今や、学生も保護者の方も、大学の「就職力」で大学を選ぶ時代であり、大学評価の大きなファクターともなっている。その中で、キャリアセンターの責任は重い。それでも「就職の鍵を握るのは結局、学生一人ひとりが4年間をどう過ごしたか、どんなことができるかである」とセンター長はアドバイスしている。やはり、最終的には大学の「教育力」が問われることになる。

毎年「かちがらす」夏季号では、「夢を掴んだ先輩たち」と題して、就職戦線を勝ち抜いた学生たちの特集している。これこそ、大学の成果であり、大学が行う「宣伝」で最もインパクトがあるものだろう。よい結果を祈りたい。

(広報室長 早瀬 博範)

編集後記

株価の記録的な下落は、大学においては学生たちの就職に影響する。今年卒業の学生までは、何とかセーフかもしれないと言われていたが、かなり怪しくなってきた。優秀な若者を「ワーキングプア」にしないためにも、経済の早急な解決を祈るばかりである。本号の特集は「今どきの就職活動」として、本学のキャリアセンターの取り組みを紹介している。

漫画研究会



部長
かじの ゆう き
梶 野 友 貴
理工学部都市工学科2年

私たち漫画研究会は、毎週金曜日の18:00から部会を開いています。現在部員数は、男子17名、女子11名の28名です。主な活動の発表の場は大学祭であり、部員で製作した漫画等をまとめた冊子やパネルなどを展示しています。その他、外部からの製作依頼を受けたり、イベントなどにも参加したりしています。

漫画を描く上で一番大切なのは、楽しんで描くことだと思います。ですから、普段常に漫画の練習をしているわけではなく、部室でのコミュニケーションなどを通して自然に創作意欲を高めています。

漫画以外にも、イラストやゲーム製作といった自由な創作がここでは、充実した環境でできるので、ぜひ興味をもたれた方は大学祭へ気軽に足を運んでください。

**佐賀大学なら
好きな事が出来る！見つかる！**



医学部バスケットボール部



主 将
き い さく も
記 伊 祥 雲
医学部医学科3年

こんにちは！佐賀大学医学部バスケットボール部です。私たちバスケ部は、男子プレイヤー19人、女子プレイヤー14人、マネージャー4人で、1年生から6年生まで男女仲良く練習しています。練習は週3回、月水土にやっていて、大会に向けて皆頑張っています。

今年4月佐賀で行われた、九州・山口医科学生体育大会では、女子部は1勝をあげ、男子部は優勝という成績を残すことができました。地元佐賀の方々の応援が温かく、のびのびと試合ができました。たくさんの応援ありがとうございました。

さて、私たちの部活ではバスケはもちろん、バスケ以外にも楽しいイベントが盛りだくさんです♪ 春は歓迎会、夏は海・バーベキュー、秋は学園祭、冬は温泉旅行という風に1年間楽し過ぎです。(´ー`)♪

特に、学祭では、ステージや模擬店などを部員みんなで協力して盛り上げ楽しんでます。食べ過ぎ・飲み過ぎ・笑い過ぎでみんな良い思い出を量産しています。

バスケ部名物のリング焼きはもう食べましたか！？おいしいです！とにかくおいしいです♪まだ食べたことない人はぜひぜひご賞味あれ～

こんな感じで楽しく過ごしています。

興味がある方はHPの方でもご覧になってください。よろしくおねがいします。

<http://sagabasketball.web.fc2.com/index.html>



誌 上 ギ ャ ラ リ ー

作品名

「共存の大地」

に え だ の り こ

仁戸田典子(文化教育学部美術・工芸課程4年・西洋画専攻)

(第91回佐賀美術協会展にて、最高賞である佐賀美術協会賞を受賞)



【作者プロフィール】

- 1986年 佐賀県唐津市に生まれる
2005年 佐賀大学文化教育学部へ入学
第26回筑後市美術展入選
2006年 グループ展「Kanon.」(佐賀市立図書館)
グループ展「PICAPICA」(銀座スルガ台画廊)
第4回「西洋画室の住人展」(佐賀県立美術館)
第48回「総合展」(佐賀県立美術館)
『鉛筆デッサンのコツ』(遊友出版) 作品掲載
2007年 グループ展「リアリズム」(楽庵)
第5回「西洋画室の住人展」(佐賀県立美術館)
第49回「総合展」(佐賀県立美術館)
2008年 グループ展「4人展」(とねりこカフェ)
グループ展「展望」(シーホークホテル福岡)
第6回「西洋画室の住人展」(佐賀県立美術館)
第91回佐賀美術協会展佐賀美術協会賞

【作者コメント】

今そこにあること、そこにいること…、
それはすべてのものに共通する確かなこと。
万物すべてが“共にある”ということを
テーマに制作を進めてきました。技法と
しては、パステルで着色後、油絵具の層
を重ねていくという方法をとっています。



カッチーくん

本学の情報を携帯電話で見ることができます。簡単アクセスはQRコードをご利用下さい。
携帯用 URL: <http://daigakuic.jp/qr/qssaga-u.png>

